



タイカブラック®
大口径タテ管用

ロール (大口径用)

床 用部材

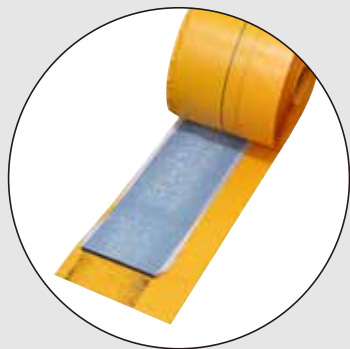


ロール本体
・長さ：5m巻×2コ



バインド線
・長さ：30m巻

認定シール 16 枚付

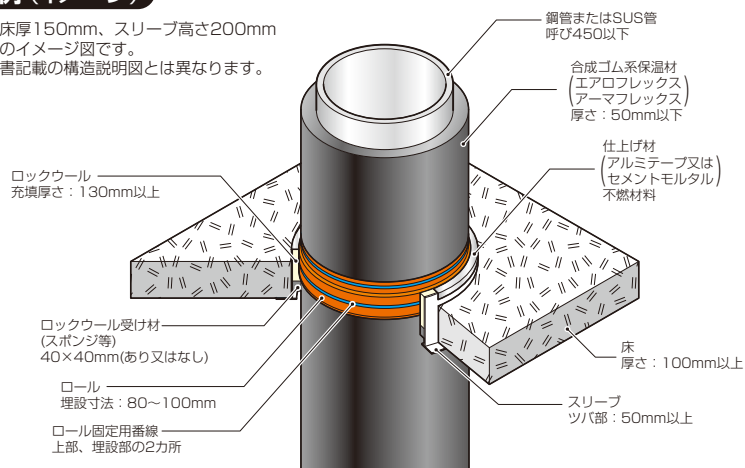


タイカブラック® ロール (大口径用)

- 保温材50mmまで、金属管呼び450までの大口径の防火区画貫通処理に最適です。
- 配管に巻き付けて使用するロールタイプの防火部材です。
- 配管サイズに合わせて切断、固定用の番線も同梱されています。
- 大口径に合わせて大容量の1箱10m(5m巻×2コ)入りです。

施工例 (イメージ)

- 下図は床厚150mm、スリーブ高さ200mmの場合のイメージ図です。
※認定書記載の構造説明図とは異なります。



■ロール使用量の目安

配管(保温材+金属管) 外径(mm)	切断寸法(mm)	貫通箇所数/箱
200	648	15.0
250	805	12.0
300	962	10.0
350	1,120	8.5
400	1,277	7.5
450	1,434	6.5
500	1,591	6.0
550	1,748	5.5

※切断寸法は(保温材の外径+20mm)で算出しております。

品 番	適 合	巾(mm)	厚さ(mm)	長さ	入数	希望小売価格(税抜)
TK-RR10	エアロフレックス アーマフレックス	170	6.5	5m巻×2	1セット	オープン価格



未来工業株式会社

JIS認定取得

本 社：岐阜県安八郡輪之内町橋俣1695-1 〒503-0201 TEL(0584)68-0001(代) FAX(0584)69-3900
支 店：仙 台：TEL(022)367-8250(代) FAX(0584)83-0235 新 潟：TEL(025)269-0269(代) FAX(0584)83-0865
東 京：TEL(03)3527-3942(代) FAX(0584)83-0645 名古屋：TEL(052)957-2733(代) FAX(0584)83-0650
大 阪：TEL(06)6765-4810(代) FAX(0584)83-0654 中 国：TEL(087)882-2040(代) FAX(0584)83-0659
福 岡：TEL(092)937-2215(代) FAX(0584)83-0326
営業所：札幌：TEL(011)663-3233(代) FAX(0584)83-0233 旭 川：TEL(0166)21-8848(代) FAX(0584)83-0234
盛 岡：TEL(019)637-7097(代) FAX(0584)83-0231 仙 台：TEL(022)367-8250(代) FAX(0584)83-0235
郡 山：TEL(024)991-8898(代) FAX(0584)83-0232 新 潟：TEL(025)269-0269(代) FAX(0584)83-0865
松 本：TEL(0263)97-3141(代) FAX(0584)83-0517 北 陸：TEL(076)292-3611(代) FAX(0584)83-0830
水 戸：TEL(0295)52-2155(代) FAX(0584)83-0643 さいたま：TEL(048)652-9221(代) FAX(0584)83-0644
東 京：TEL(03)3527-3942(代) FAX(0584)83-0645 千 葉：TEL(043)227-1605(代) FAX(0584)83-0646
横 浜：TEL(045)313-5591(代) FAX(0584)83-0647 静 岡：TEL(054)236-1505(代) FAX(0584)83-0648
名古屋：TEL(052)957-2733(代) FAX(0584)83-0650 大 垣：TEL(0584)68-0002(代) FAX(0584)83-0652
大 阪：TEL(06)6765-4810(代) FAX(0584)83-0654 神 戸：TEL(078)574-0468(代) FAX(0584)83-0656
高 松：TEL(087)882-2040(代) FAX(0584)83-0659 松 山：TEL(089)921-2906(代) FAX(0584)83-0663
広 島：TEL(082)545-9280(代) FAX(0584)83-0664 福 岡：TEL(092)937-2215(代) FAX(0584)83-0326
大 分：TEL(097)589-8570(代) FAX(0584)83-0325 長 崎：TEL(0957)43-0575(代) FAX(0584)83-0327
熊本：TEL(0968)38-5622(代) FAX(0584)83-0328 鹿児島：TEL(099)250-6311(代) FAX(0584)83-0324
沖 縄：TEL(098)894-6481(代) FAX(0584)83-0323

工 場：札幌、山形、茨城第1、茨城第2、茨城第3、大 垣、垂 井、熊本第1、熊本第2

〒TK-RR10(1)

ホームページ <https://www.mirai.co.jp/> Eメール mirai@mirai.co.jp

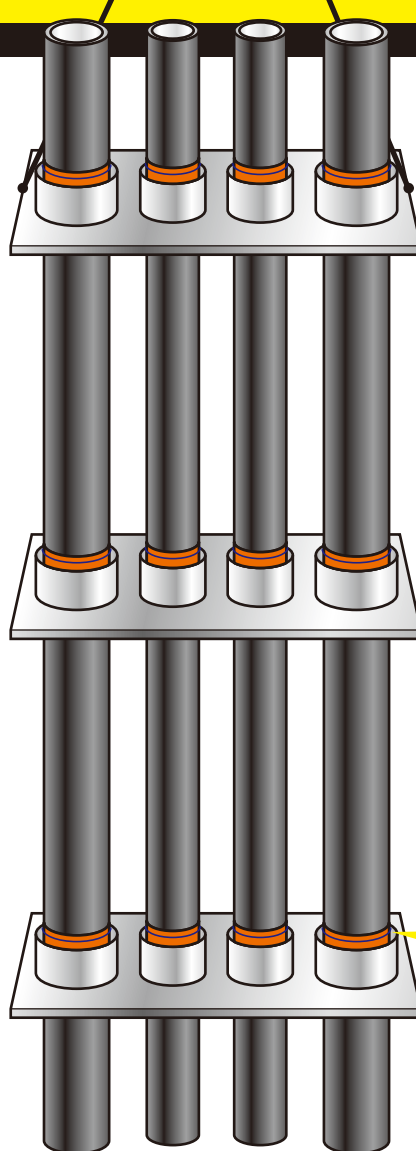
※このカタログに掲載しております商品の価格は1個単位(1組単位)の価格です。但し、価格欄に単位表記があるものについては、その単位での価格となります。
※このカタログは、2022年10月現在のものです。このカタログは専門業者様向け、当社との業者間取引用です。(当カタログからの無断転載はかたくお断りします。)
※このカタログに掲載しております価格には消費税は含まれておりません。ご購入の際には消費税が付加されます。
※沖縄及び離島価格は、別途お問い合わせください。



タイカブラック®

大口径タテ管用

ロール (大口径用)



防火部材を ライザー配管設置前に セットするシステム!

ロール

配管の貫通部に
「ロール」を巻きつけ、
バインド線で
固定するだけ!

省力商品
現場作業
軽減!

ロール工法

国土交通大臣認定	貫通する床の構造	鋼管、SUS管	合成ゴム系保温材
			アーマフレックス・エアロフレックス
PS060FL-1211	床 100mm厚以上	φ457.2以下(呼び450以下)	厚さ50以下 (総外径φ562.2以下)

◀裏面をご覧ください。



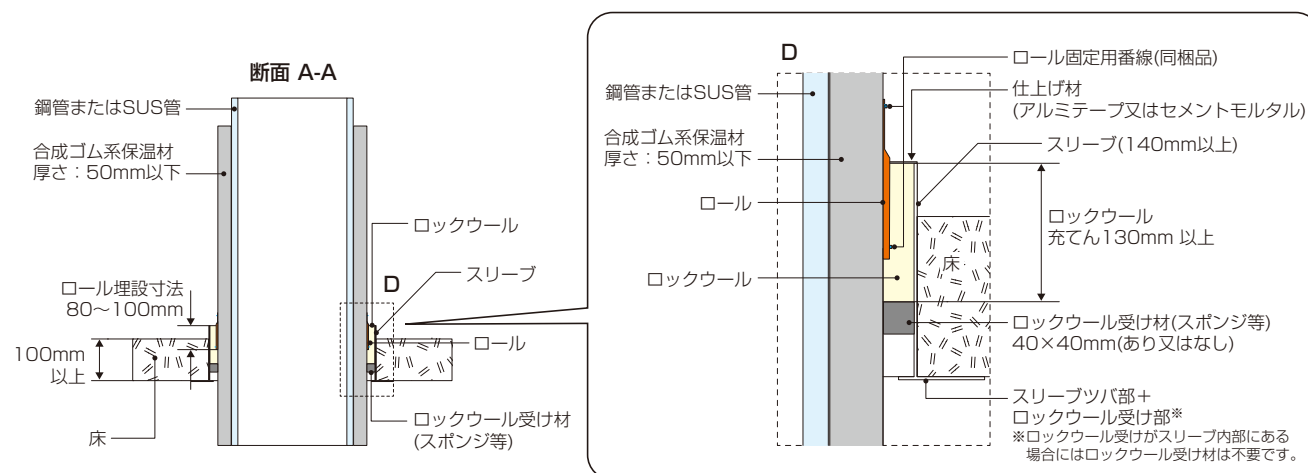
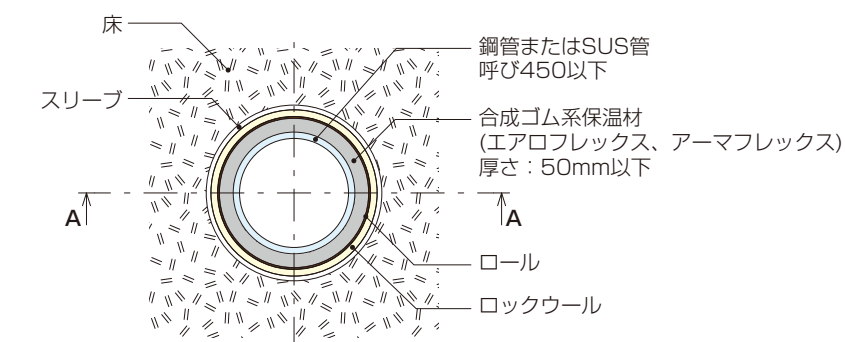
未来工業株式会社

認定条件 (抜粋)

●国土交通大臣認定

構 造		床 (PS060FL-1211)	
開 口 部 (形 状)		円形：φ625mm以下(スリーブの外径)	
占 積 率		81.0%以下	
貫通する 床の構造等		●鉄筋コンクリート造 ・厚さ 100mm以上	
配 管	金 属 管	鋼管及びステンレス鋼管 外径：φ457.2mm以下(呼び450以下) 厚さ：23.8mm以下(Sch80以下)	
	被 覆 材	・エアフレックス ・アーマフレックス ・グラスウール ・ロックウール 保温材厚さ：50mm以下 総 外 径：φ562.2mm以下	
スリーブ		鋼製 外径：φ625mm以下 高さ：140mm以上 厚さ：0.4mm以上 ツバ部：50mm以上	
充てん材		ロックウール 密度：80kg/m ³ 以上	
仕上げ材		アルミテープ 又は モルタル(不燃材料)	
充てん補助材		ポリエチレンフォーム等 40×40mm以下	

標準施工図 (抜粋)



施工方法

○準備

床、スリーブ、開口及び占積率が認定仕様に適合していることを確認する。
※配管及び保温材が認定仕様に適合しているか確認してください。

①ロールの切断

配管の周長(+20mm以上)の長さで、ロールをカッターやハサミ等で切断します。
※複数のロールを繋ぎ合わせて巻きつける場合は、合わせ部を20mm以上重ねてご使用ください。

②ロールの巻きつけと仮固定

ロールを配管の適当な位置に1周(+20mm以上)巻きつけ、番線で上部と埋設部の2カ所を仮固定します。
※ロールの巻きつけ方向には「向き」がありますのでご注意ください。
※番線で固定する前にビニールテープ等でロールを固定することも可能です。
※仮固定を締め付けすぎるとスライドできなくなるのでご注意ください。

③ロールの挿入(スライド)と本固定

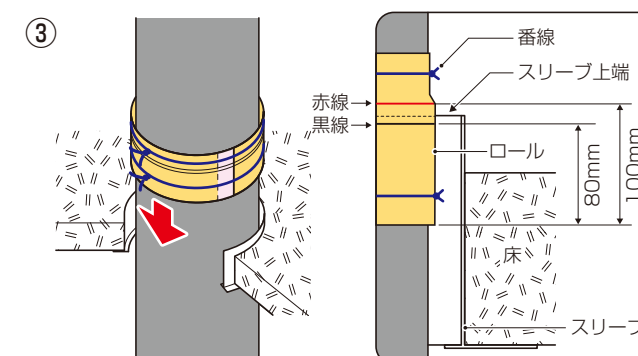
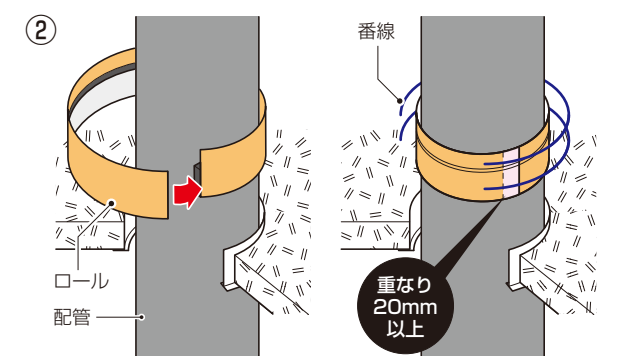
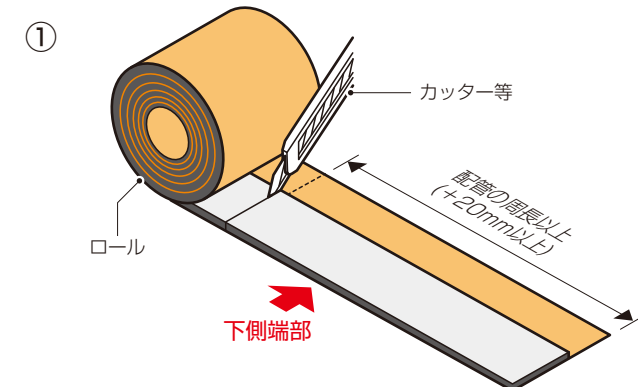
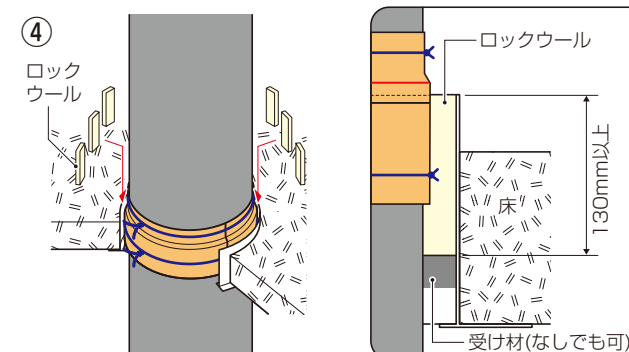
ロールの下側端部をスリーブ上端から埋設目安線を参考に80～100mmの位置にスライドし、上部の番線を本締めして固定します。
※製品表面の赤線と黒線の間にスリーブ上端を合せて設置してください。(埋設目安線：赤線100mm、黒線80mm)
※埋設部の番線は本締めする必要はありません。

ご注意

- 番線を締めすぎると切れる恐れがあります。ご注意ください。
- 番線を強く締めすぎると配管の保温材が潰れ、保温性能が低下する恐れがあります。

④すき間の充填

スリーブと配管及びロールのすき間にロックウールをスリーブ上端から130mm以上、すき間なく充填します。
※ロックウールをスリーブのロックウール受け部まで充てんするとロックウールの脱落防止にもなります。
※受け部まで距離がある場合等には、ポリエチレンフォーム(40×40mm以下)をテープ等で固定し、ロックウールの受け材として使用することも可能です。



⑤仕上げ

ロックウール充填後、ロックウール表面にアルミテープを貼り付け、仕上げます。
※アルミテープの代わりにモルタルを使用する事も可能です。

